

子どもと老人を守ろう

秋の全国交通安全運動 21日～30日

毎日、マスコミをにぎわしている交通安全運動、あまやにも多く私たちの身の回りで起きています。慢性化されてしまっているため、事故が起きて、「なんだ、またか」と一言ですまされていくのが現実のようです。

実際に和島村でも七月から八月初めにかけて三十件の事故が発生しております。幸わい、死亡事故には、いたっていませんが、一歩間違えば死につながる事故です。

これからは、おとしより特有の注意が十分でない、車のスピード感にズレがある、身のこなしが遅い、交通法規にウソイなどがその原因となっているように思われます。

子どもにも飛び出しが危険なことをよく教えよう
 △道路での遊びをやめさせよう
 △子どもの側に原因がある死亡事故は、飛び出しによるものが約八十パーセントと最も多く発生しています、これは、特に幼児と小学生一～三年生の子どもの多く、興味や、好奇心をそそるものにいきなり飛び出して行くケースが多いように思われます。



子どもにも飛び出しが危険なことをよく教えよう
 △道路での遊びをやめさせよう
 △子どもの側に原因がある死亡事故は、飛び出しによるものが約八十パーセントと最も多く発生しています、これは、特に幼児と小学生一～三年生の子どもの多く、興味や、好奇心をそそるものにいきなり飛び出して行くケースが多いように思われます。



【写真】 リラックス・ムードの中で、歌も飛び出す

ママさん 大ハッスル

八月六日、婦人学級食生活教室運動会が、北辰中学校で行われました。

この日は、若いママさんから……ママさんまで百六十名余りの参加とあって、種目も多種多様で物価高へのあてこすりか、パン食いならぬ、菓子食い競争には「さすががママさん」との声もチラホラ、ちなみに、この日はほとんど全員の方が賞品を手にしたとか？友好ムード満点の大会でした。



【写真】 1着でゴールイン、お疲れさん



はばたけ若人たち

昭和四十九年度の新成人を祝う成人式が八月十五日福祉センターで行われました。

この日も三十度を超す暑さの中でしたが、対象者百六十三名のうち出席した新成人は男女共九十四名でした。

式典の後には、新潟県医務課参事、梶島史子先生による「身心共に成人となるためには」の記念講演、それに和島スイングブラザーズの友情出演で演奏などが行われ、華やかな一日を新成人達は誓いも新たに楽しく過ごしました。

子どもを見たら徐行しよう
 ・道路での遊びをやめさせよう

忙しい季節です

あき果ねらいには注意

これらのことを、運転者、保護者が認識され、交通事故の少なさを少しでもなくするようにしましょう。

毎年この時期になりますと秋の農繁期と重なって、農業機械等（耕耘機）による事故が多く発生しています。忙しい毎日ですが、くれぐれも運転には注意してください。

写真

危いと一言声をかけてやりましょう

◎留守宅をねらう「あき果盗」
 ◎家族が夕食やテレビを見ているスキに裏の方からこっそり侵入する「居あき果」
 ◎眠っている間に侵入する「忍込み盗」
 などのドロボウが、自動車を使ったりして農村地域にもどんどん入り込んでいます。みんなで次のことに注意して

お答えします

国保加入の皆さんへ

最近次のような問い合わせがありましたので、一問一答の型で掲載します。

【問】

私が勤務している会社の健康保険に、現在国保に入っている家族も入れて下さいとの通知が役場からありましたが、会社の方に入ると五割になるんじゃないですか？

【答】

昨年九月までは五割でしたが、十月から法が改正され国保と同様七割になりました。

いよいよとり入れの秋です。この時期は農作業で家を留守にしたり、疲労が重なってスキができてやすくなるためあき果ねらいなどが多く発生しています。

最近、
 ◎留守宅をねらう「あき果盗」
 ◎家族が夕食やテレビを見ているスキに裏の方からこっそり侵入する「居あき果」
 ◎眠っている間に侵入する「忍込み盗」
 などのドロボウが、自動車を使ったりして農村地域にもどんどん入り込んでいます。みんなで次のことに注意して

お答えします

国保加入の皆さんへ

最近次のような問い合わせがありましたので、一問一答の型で掲載します。

【問】

私が勤務している会社の健康保険に、現在国保に入っている家族も入れて下さいとの通知が役場からありましたが、会社の方に入ると五割になるんじゃないですか？

【答】

昨年九月までは五割でしたが、十月から法が改正され国保と同様七割になりました。

九月十五日は 老年よりの日

七才以上の人が対象に
 九月十五日は、「敬老の日」この日は多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し長寿を祝う日です。村では毎年この日、お年よりを招待し、敬老会を開いておられます。

今年も九月十五日に七十才以上の方を招いて、午前十時から福祉センターで開きます。アトラクションには土田芸能社を予定しておりますが、全員が参加されて楽しい一日をおくってください。

消防団

竿頭綬を受章

このほど和島村消防団が、消防の使命達成に努力し、成績優秀な消防団と認められ日本消防協会から権威ある団旗竿頭綬を受章いたしました。

これも全団員の和と日頃の住民の皆様方のご協力の結果と信じております。

これからは、秋の農繁期に入り各家庭も留守がちになります。乾燥機の使用など火の元には充分気をつけましょう。

郡連合

消防演習行わる

八月四日、郡内七ヶ町村による「三島、古志郡連合消防

宮内庁では、昭和五十年歌会始の詠進歌を広く募っております。

お題は「祭り」と決定。くわしくは、役場企画課まで。

この演習は消防団員の訓練の総仕上げともいえるべきもので毎年行われております。今年はいよいよ熱の災天下に、知事代理をはじめ多数の郡内の来賓と精鋭七〇〇人を集めて盛大に行われました。

和島村の消防団でも今年度新規に購入した消防自動車をはじめ、全機能力が参加しました。

